

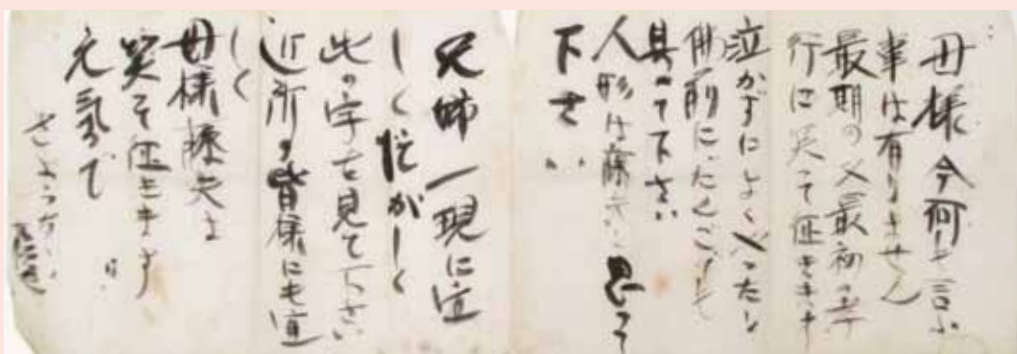
母への最期の手紙

若松 藤夫 少尉 出身地 鹿児島県 霧島市
第 111 振武隊 (享年 19 歳)

若松藤夫少尉は鹿児島県出身で、6月3日に19歳で特攻戦死されました。この方が出撃の前の晩に毛筆で書かれた遺書をご紹介します。

まず一番最初に、母への言葉、そして最後にも改めて、母に向けた言葉があります。館内にはたくさんの遺書が展示してありますが、父親に向けた言葉は少なく母親への言葉がほとんどです。もう明日自分は特攻に出なければならないとなったときに、短い一生を振り返り、母親にはいろいろ世話になったけれども何一つ親孝行してない、何一つ母親孝行できていないということが一番心残りだったのではないのでしょうか。

17歳から20歳前後の若い多感な青年にとって最期は、本音で母親に対する感謝の気持ちを述べたかったに違いありません。



母様 今何も言ふ
事は有りません
最期の又最初の孝
行に笑つて征きます
泣かずによくやつたと
佛前にだんごでも
具へて下さい
人形は藤夫と思つて
下さい

兄弟一現に宜
しく忙しく
此の字を見て下さい
近所の皆様にも宜
しく

母様藤夫は
笑つて征きます
元気で
さようなら

藤夫



政府統計

平成 25 年工業統計調査を実施します

工業統計調査は、従業者4人以上の全ての製造事業所を対象に、平成25年12月31日時点で実施します。



調査票に記入いただいた内容は、統計作成の目的以外（税の資料など）に使用することは絶対にありません。調査の趣旨・必要性を理解いただき、回答をよろしく願います。

統計調査員募集

統計調査員は、調査票の配布・回収・検査・整理などを行います。仕事を希望する方はあらかじめ登録し、実施の際の依頼に応じて、統計調査員として従事してもらいます。調査終了後に国が定める基準に基づき、報酬をお支払いします。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。お問合わせください。

【お問い合わせ】知覧庁舎 企画課 広報統計係 ☎ 0993-83-2511